



ヒレハリソウ
(*Symphytum officinale*)

原産地と分布

ヨーロッパ、西アジア原産

特 徴

高さ1 m程度まで育ち、全体に白い粗毛、初夏に淡紅色の釣鐘状の花を付ける。英名のコンフリーで知られている。

ヨーロッパでは、古くから根や葉を抗炎症薬や骨折を治すのに、伝統的に用いていた。

日本へは明治時代に導入され、家畜の飼料や食用として利用された。昭和40年代に健康食品として一時期大ブームとなり、植えられたものが一部野生化した。

2004年6月、厚生労働省は、コンフリーを含む食品を摂取して肝障害を起こす例が海外で多数報告されているとして、摂取を控えるよう注意を呼びかけるとともに、2004年6月、食品としての販売を禁止した。

9月 15日－敬老の日 23日－秋分の日

2014年
平成26年

月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】 http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html